

平成24年度第2回 福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会
現地調査実施要領

平成25年 2月 5日
福島県原子力発電所の廃炉
に関する安全監視協議会

1 目的

東京電力の廃炉工程における個別の安全確保に関する取組について、設備等の運用状況や管理体制に関わる現場の担当者からの説明を受け、直接確認することを目的として、福島第一原子力発電所の現地調査を実施する。

また、発電所に駐在する原子力規制事務所から、国による安全規制や検査等の現状についても説明を受ける。

実施に当たっては、廃炉監視に関する本協議会の活動について、県民に広く周知してもらうことを目的に、県政記者クラブ加盟各社の同行取材を可能とする。加えて、協議会の活動について、県政広報テレビ番組にて紹介するため制作取材を行う。

2 日時

平成25年2月5日（火）8時30分～17時

3 場所

- (1) 現地調査 福島第一原子力発電所（双葉郡大熊町・双葉町）
- (2) 会議等 福島第二原子力発電所（双葉郡楢葉町・富岡町）

4 出席者

- (1) 廃炉安全監視協議会構成員（専門委員、県生活環境部、関係市町村）
- (2) 説明者 ①東京電力㈱
②原子力規制庁福島第一原子力規制事務所

5 調査内容

(1) 現地調査

- ア 中長期ロードマップに基づく個別の安全確保に関する取組
- イ 特定原子力施設の実施計画（主にリスク低減対策）に関する取組

【主な調査箇所】（別紙行程表参照、※は下車）

- 免震重要棟（対策本部、遠隔監視装置）※
- 4号機（原子炉建屋の健全性、燃料取出しカバー工事）※
- 共用プール（キャスク受入設備等）※
- 多核種除去設備、汚染水処理水貯蔵タンク
- 原子炉注水ポンプ、窒素ガス封入設備
- 瓦礫の覆土式一時保管施設 等

(2) 原子力規制庁からの説明

- ア 福島第一原子力発電所における安全規制、検査の取組（原子力規制事務所）

(3) 会議等（追加説明、質疑等）

以上

平成24年度第2回廃炉安全監視協議会(平成25年2月5日開催) スケジュール

H25.2.5 福島県原子力安全対策課

時間	場所	内容	報道機関
※ 7:50	※ Jビレッジ正門玄関前	※ メディカルセンター脇駐車場利用可	※ 報道機関集合時刻
8:30~9:15	Jビレッジ (広野サッカー場)	集合順に、ホールボディカウンタ(WBC)受検 終了した順に、JV本館へ移動	(協議会の行動)
9:15~9:45	Jビレッジ(本館)	人定確認(運転免許証の提示) 防護装備着用(手袋、靴カバー、サージカルマスク)	(協議会の行動)
9:45~10:25	移動(JV→1F)	車内:スケジュール説明	(協議会の行動)
10:25~	免震重要棟(会議室)	・生活環境部長挨拶 ・発電所長挨拶 ・概要説明(東京電力) ・原子力規制庁の取組(原子力規制事務所)	※ 取材可
~11:15	免震重要棟(対策本部室)	・対策本部の状況 ・遠隔監視機器による監視	※ 取材可
11:15~12:00	免震重要棟(会議室)	食事(カロリーと水分補給)、 防護装備着用(全面マスク、タイベック)	
12:00~14:00	現地確認(下車して確認)	(1) 使用済燃料共用プール ・キャスク受入施設~貯蔵プール	※ 取材可
		(2) 4号機原子炉建屋 ・燃料取出用カバー(工事中) ・使用済燃料プール下部補強部位、使用済燃料プール	※ 取材可
	現地確認(バス車内から確認)	(ア) 高台炉注水ポンプ	
		(イ) 乾式キャスク仮保管設備(工事中)	
(ウ) 多核種除去設備(工事中)		※ 取材可(バス内から)	
(エ) 汚染水処理設備、処理水貯蔵タンク			
	(オ) 地下水バイパス(工事中)		
	(カ) 遮水壁の設置(工事中)		
	(キ) 窒素ガス封入設備(窒素ガス分離装置)		
	(ク) 既設乾式貯蔵キャスク保管庫		
	(ケ) 瓦礫の覆土式一時保管施設(供用中、増設計画)		
14:00~14:30	免震重要棟	身体サーベイ、着替え、トイレ休憩	
14:30~15:10	移動(1F→2F)		
15:10~15:30	福島第二原子力発電所 (ビジターズホール)	身体サーベイ、移動	
15:30~15:50	福島第一安定化センター	・福島第一安定化センターの概要説明(東京電力)	
15:50~16:20	福島第二原子力発電所(会議室)	・会議(質疑等)	※ 取材可
16:20~16:35		・ぶら下がり取材	※ 取材可
16:35~16:55	移動(2F→JV)		(協議会の行動)
16:55~17:00	Jビレッジ (広野サッカー場)	WBC受検、終了後順次解散	(協議会の行動)